



いざく



- い 一生けんめい学び、考える子
- ざ 最高にやさしく、思いやりのある子
- く 苦しさに負けない、たくましい子

<http://www.ed.city.hioki.kagoshima.jp/~izaku/>

児童数 189名 TEL099-296-2021

2学期を迎えるにあたって

校長 下 脇 徹

2学期がスタートしました。新型コロナウイルス（B A.5）の感染が拡大している中での学校再開となりましたが、これまで行ってきた基本的な感染対策を続けながら、2学期の教育活動を充実させていきます。

最近の文科省の通知文では、「換気の徹底」が示されています。特にエアコン使用により換気が不十分になる夏場における換気の重要性が再認識されているところです。学校など教室に人が多く入る場所では、常時喚起に努め、二酸化炭素濃度を概ね1,000ppm以下に維持することが望ましいとされています。今、学校では二酸化炭素濃度の測定器を、各教室に置いて、換気の状態についても留意しているところです。当然のことながら、換気だけで感染が防止できるわけではありませんが、「3密の回避」「人と人の距離の確保」「マスクの着用」「手洗い等の手指衛生」といった他の基本的な感染防止対策も含めて、対応していきたいと考えます。

9月1日の始業式は、窓を開け放った体育館で行いました。子どもたちには、「学校をきれいに美しく」「先大見笑（相手より先に、大きな声で、相手の目を見て、笑顔で）のあいさつ」「きまりを守る」の3つのことを話しました。夏休み中のPTA奉仕作業ができなかった校庭は、雑草だらけでしたが、早速始業式の後は、校庭で教児一体となって草取りに励んでいる姿を見て、とてもうれしく思うことでした。2学期は、6年生の修学旅行、5年生の宿泊学習、一日遠足、持久走大会などいろいろな行事が計画されています。子どもたちが意欲をもって何事にも望めるよう「思い出づくり」に努めていきます。

本校の研修



9月13日(火)、本校のスクールカウンセラーである金子先生を講師に、研修をしました。

金子先生は、「視点を変えると異なる世界が見えてくる」「人と協力することは、自分の考えている世界が広がりを持つようになる」と話されていました。

見方や視点を変えたり、他者理解をしたりするための活動を通して、「受容」と「共感」についての理解をより深めることができました。金子先生からは、多くの御示唆をいただきました。

*金子先生は、下記の日時に本校に来校されます。保護者の方で相談等希望される方は、学校までお知らせください。

10月5日(水)14:00-17:00 12月6日(火)9:00-12:00
2月1日(水)13:30-16:30

結核予防週間



9月24日から9月30日まで結核予防週間です。咳が二週間続くなどの症状が見られたら、早め早めの受診を！

全国学力・学習状況調査の結果を受けて

全国との差

	国語	算数	理科
平均正答率	-2.6%	-9.2%	-1.3%
平均正答数	-0.4問	-1.5問	-0.2問

4月19日(火)に、6年生が調査を受けました。本年度の結果は、表のとおりです。

全国と比較すると、平均正答率は、国語・算数・理科いずれも下回っています。しかし、平均正答数を見ると、全国との差は1~2問です。全員が2問ずつ出来るようになると、全国平均を上回ります。

学校では、各教科の授業やスピーチタイム・計算タイムをとおして、子どもたちの学力向上のため全職員で一丸となって取り組んでいきます。御家庭においては、その日学んだ学習内容を定着させるための復習など、家庭学習への見届けをよろしくお願いします。

ウミガメ放流



9月12日(月)、4年生が入来浜漁港にウミガメを放流に行きました。このウミガメは7月25日に保護した卵が孵化したものです。前日の日曜日の朝にたくさん孵化していて、急遽放流をしていました。12日当日は少ない数でしたが、元気に大海原に泳いでいきました。子どもたちは、「かわいい。」「元気でね。」「がんばってね。」「30年後に帰って来て。」などと声をかけていました。

今年は、7割近い孵化率で、196匹のウミガメが孵化しました(9/16現在)。世界的に絶滅が危惧されているウミガメに、直接触れることができる環境に、吹上地域はあります。子どもたちにとって、実物に触れることで、生命尊重の心情や郷土愛がより高まる機会をもつことができました。

ようこそ、アレックス!



イギリスから本校ALTとして、フィリス・ジャック・アレクサンダー先生(「アレックスと呼んでください!」)が赴任されました。

趣味は、読書、ハイキングで、フェンシングをしていたそうです。アレックス先生は、授業だけでなく、昼休みも子どもたちとドッジボールなどをして触れ合っています。

アレックス先生から、外国語や他国の文化について、たくさん学んでほしいです。



広報ひおき

広報ひおき9月号に、本校の特色ある教育についての紹介が掲載されました。

学校だより VOL.18

日置市立伊作小学校 153年 志は高く、思いは自由に 生徒数189人 教職員数22人 学級数11(その内特別支援学級5)

伊作小校区は、伊作、吹上、野首、藤元、平島倉の5つの地区があり、鹿児島市の伊作から吹上浜までの広範囲に及びます。昨年度から開催されている『学校運営協議会』では、5つの地区公民館長を委員に委嘱し、学校に対するご意見をいただきながら連携を図っています。

伊作小学校は、島津忠良(日新公)生誕の地でもあり、玄關奥のホールに立てられている「日新柱」や「いろは歌」かるた取り大会の実施など、日新公の精神を生かした教育が推進されています。また、伊作城跡・伊作家ゆかりの名所旧跡の探索や、吹上浜に産卵に訪れるアカウミガメの卵の孵化・観察・放流などを行い、郷土教育や環境保護活動の意識向上にも努めています。さらに読書活動においては、6年生が1年生に年間を通して読み聞かせをするリーディングパディや読書ボランティアとの連携なども盛んに行われています。これらのさまざまな活動を通して、「主体的・対話的に学び、心豊かで、心身ともにたくましく、夢実現をめざす伊作っ子」を育てています。

今後も地域・保護者のご協力・ご支援をいただきながら、教育活動が充実するよう努めていきます。

<主な行事予定>

- | | | | | |
|-----|--------|------|-------|--------------------------|
| 10月 | 1日(土) | ～11月 | 2日(水) | 読書月間 |
| | 5日(水) | | | スクールカウンセラー来校 |
| | 6日(木) | | | 委員会活動(前期反省、後期編成) |
| | 7日(金) | | | 稲刈り予定(3年) |
| | 8日(土) | | | 小中郷土学習(母校貢献活動) |
| | 12日(水) | | | 就学時健康診断 |
| | 14日(金) | | | 火災想定避難訓練 |
| | 19日(水) | | | 修学旅行(～20日) |
| | 21日(金) | | | 秋の一日遠足(1～4年)
6年生休養措置日 |
| | 27日(木) | | | 代表・児童保健委員会(朝) |

- | | | | | |
|-----|--------|--------------------|--|---|
| 11月 | 1日(火) | ～7日(月) | | |
| | ☆ | 地域が育む「かごしまの教育」県民週間 | | |
| | 2日(水) | | | 半成人式(4年生) |
| | 4日(金) | | | 読書集会、歯っぴータイム |
| | 9日(水) | | | 宿泊学習(～10日) |
| | 11日(金) | | | 5年集団宿泊学習休養措置日 |
| | 12日(土) | | | 土曜授業 |
| | 15日(火) | | | 市陸上記録会(6年) |
| | 17日(木) | | | 委員会活動
家庭学習強調週間(～24日) |
| | 20日(日) | | | P.T.A資源回収 |
| | 24日(木) | | | クラブ活動
代表・児童保健委員会(朝) |
| | 26日(金) | | | 校内持久走大会(予備日12/9)
学級P.T.A
拡大保健委員会(6年生及び6年生保護者) |

※ 新型コロナウイルス感染症の状況により変更になる場合がありますので、その際は御了承ください。

日置市子ども議会宣言

夏休みに、第2回目となる子ども議会がありました。本校児童も子ども議員として、市関係者に質問をしました。電子投票の結果承認された「子ども議会宣言」を意識しながら、学校や家庭・地域で過ごして行ってほしいものです。

日置市「子ども議会」宣言

私たちは、今日この日置市議会議場に集まり、福祉、環境、地域活性化対策などについて意見を出し合い、未来へ続く日置市について真剣に話し合いました。

私たちの住む日置市は、歴史と文化のまちであり、温泉、吹上浜、そして、美しい山や川など豊かな自然にめぐまれたまちです。また、妙円寺詣りや流納馬、せつべとべに代表される歴史的行事と伊集院まんじゅうや薩摩焼などすばらしい特産物のあるまちです。

私たちは、この議会をとおして、日置市を大切にしたいという気持ちがよりいっそう強くなりました。未来をつくる私たちは、これからも率先して人とふれ合い、語り合い、協力し合います。簡単にあきらめずチャレンジする気持ちを持ち続け、よりよい日置市を築いていきます。

私たちは、日置市民であることに誇りを持ち、未来に向けて一歩一歩進んでいくことをここに宣言します。